

# 「こんにちは」って あいさつしよう!

じゅうしょうしん しんしょう      じしや  
重症心身障がい児者との  
こみゆにけーしょん      かんが  
コミュニケーションについて考えてみませんか





# し かんが 知って考えるきっかけに

とっとりけん ねん がつ にち せいてい さ ぼ - と じょう れい なか さ ぼ - と  
鳥取県では、2017年9月1日に制定された「あいサポート条例」※の中で、「あいサポート  
うんどう すいしん しょう とくせい おう こみゅ に け - し ょん しゅだん じゅうじつ さだ  
運動の推進」や「障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の充実」について定めて  
おり、しょう しゃ たい りかい ぞくしん しょう  
障がい者に対する理解を促進するためには、まず障がいについて“知る”ことが大切  
だと考えています。とく じゅうしやうしんしんしやう じしゃ こみゅ に け - し ょん たしゅたよう  
特に重症心身障がい児者とのコミュニケーションは多種多様です。

そこで、みな し かんが きやうりやく つた ー ふ れ っ と  
皆さんに知ってほしいことや協力してほしいことを伝えるために、このリーフレット  
をつく にちじやうせいかつ こみゅ に け - し ょん かた いちれい しやうかい  
を作りました。日常生活やコミュニケーションのとり方などの一例をご紹介します。

これをきっかけに、じゅうしやうしんしんしやう じしゃ こみゅ に け - し ょん かんが  
重症心身障がい児者とのコミュニケーションについて考えてみませんか。

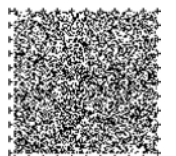
さ ぼ - と じょう れい  
※「あいサポート条例」とは

とっとりけんみん すず しやう しゃ く しゃかい じょう れい あいしやう  
「鳥取県民みんなで進める障がい者が暮らしやすい社会づくり条例」の愛称



ひかり おと かん  
光や音を感じながら  
リラックス♪

目の不自由な方の  
ための音声コード



じゅうしやうしん しんしやう  
「重症心身障がい」とは

じゅうど したいふ じゅうど じゅうど ちてきしやう ちやうふく しやう  
重度の肢体不自由と重度の知的障がいなどが重複している障がいです。

しやう かた いどう しよく じ にゆうよく はい ねがえ じぶん  
このような障がいのある方は、移動や食事、入浴、排せつ、寝返りなどを自分  
ひとりでやることが難しいため、医療や福祉サービスを提供する専門施設に通所・  
にゆうしよ じたく せいかつ  
入所していたり、自宅で生活していたりします。

じぶん こきやう じんこう こきやう き つ たもの  
自分で呼吸がうまくできないため人工呼吸器を付けたり、食べ物をうまく飲  
みこめないため胃などに管を通して栄養を摂取する場合があります。

ね たいせい す おお きよく じんにく きんちやう じぶん て あし  
寝たまの体勢で過ごすことが多く、極度に筋肉が緊張し、自分で手や足を  
うご 動かすことが難しいですが、障がいがあっても自分の意思や感情があり、皆さ  
んとこみゅにけーしよんをとることができます。



かそう じぶん しやしん  
仮装した自分の写真をはって  
はろわいーん の飾りつけ中！



あ じゆう かの  
目の不自由な方の  
ための音声コード

